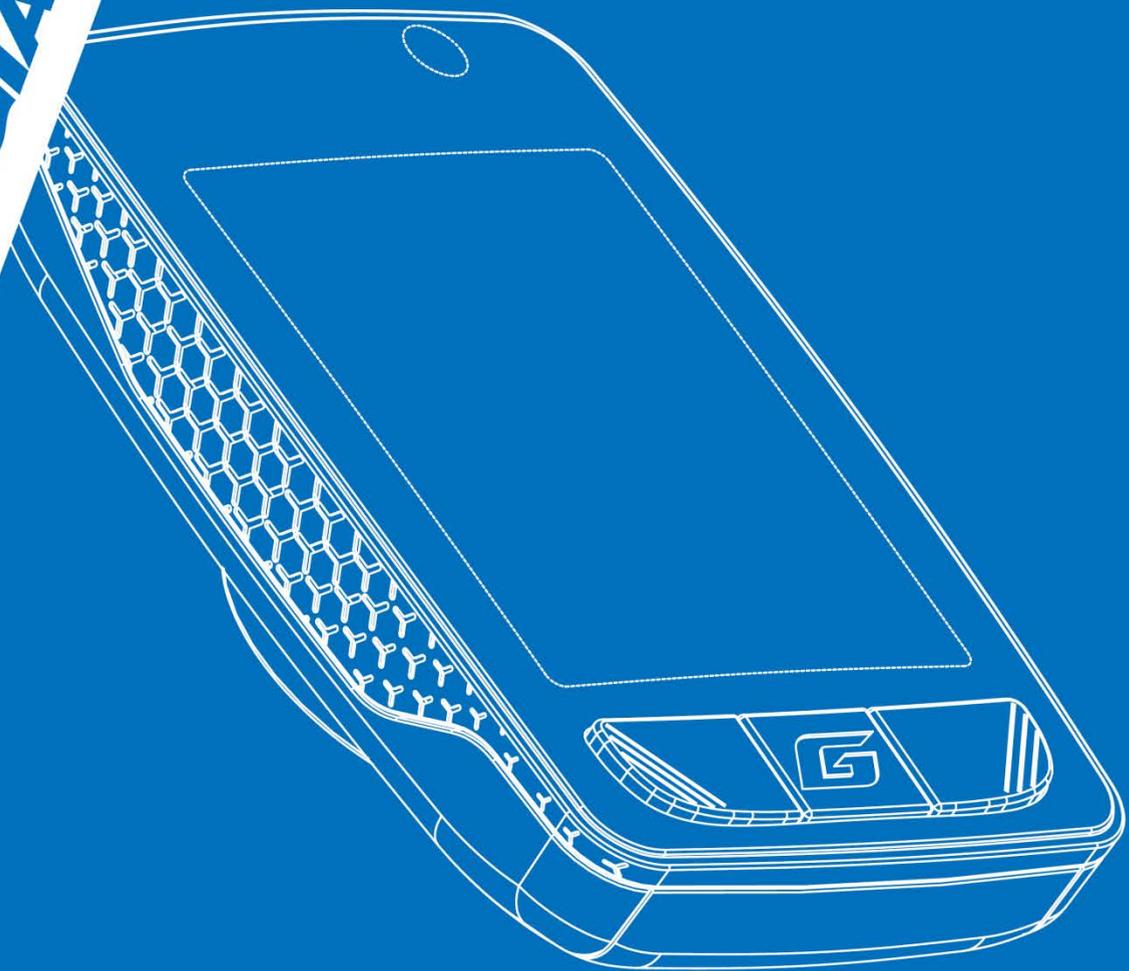


**GIANT**



**NEOS SYNC**

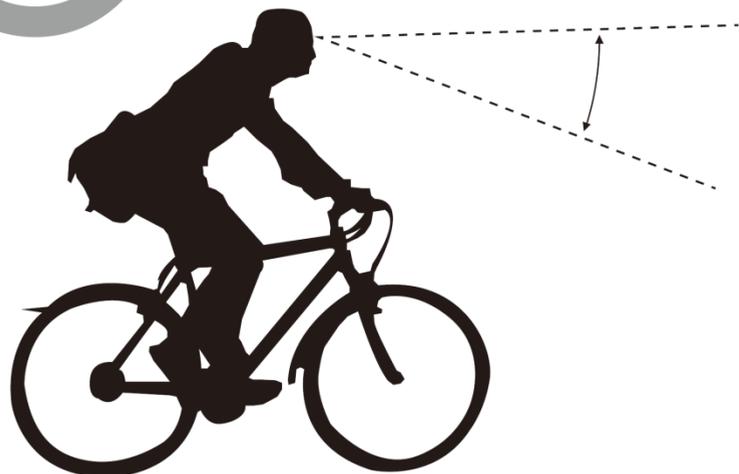
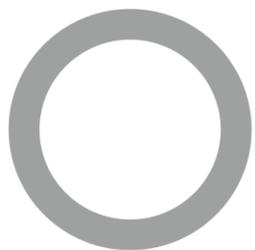
デジタル無線コンピューター  
取扱説明書

— 日本語 —

# 目次

---

1	はじめに	14	ログの概要	29	コンピューターファームウェアのアップデート
2	パッケージ内容	15	システム設定	31	コンピューター表示言語の設定
3	取り付け方法	24	パワーメーターキャリブレーション	32	走行ログをアプリにインポートする
4	画面とボタン	25	接続モードの選択	33	こんなときは
9	クイック設定	26	ANT+センサーのペアリングと Bluetooth 電話端末とのペアリング	34	仕様
13	走行ログ	27	アプリとのペアリングの流れ		



この度はジャイアント **Neos Sync**デジタル無線コンピューターをお買い上げいただきましてありがとうございます。安全のため、走行中はまっすぐ前を向き、コンピューター画面を注視しないようご注意ください。注意散漫の原因となり、重大な事故に繋がる恐れがございます。

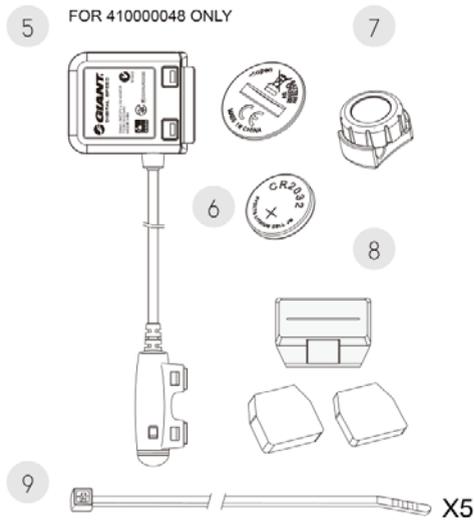
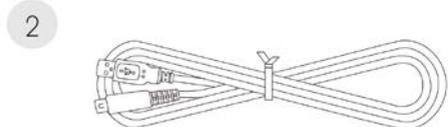
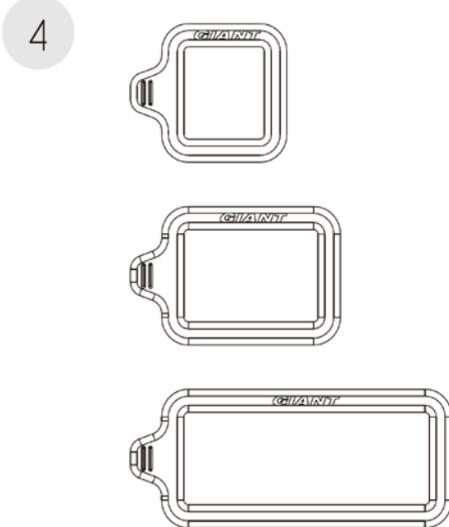
コンピューターのご利用の前に、ヘッドユニットがスピードセンサーとペアリングされていることをご確認ください。

本製品に関するご不明点がございましたら、最寄りのジャイアント正規取扱店またはジャイアント公式ホームページ [www.giant-bicycle.com](http://www.giant-bicycle.com)までご連絡ください。

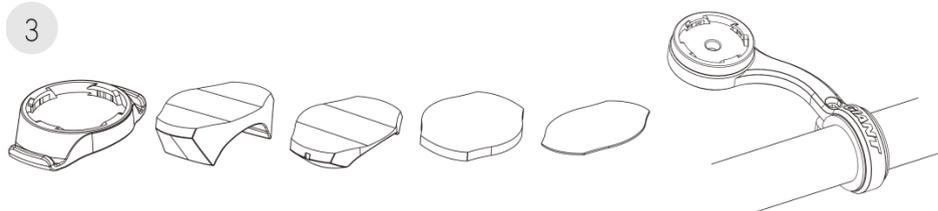
それでは、出発進行です！

ヘッドユニット

ストラップ センサーユニット



ベースユニット



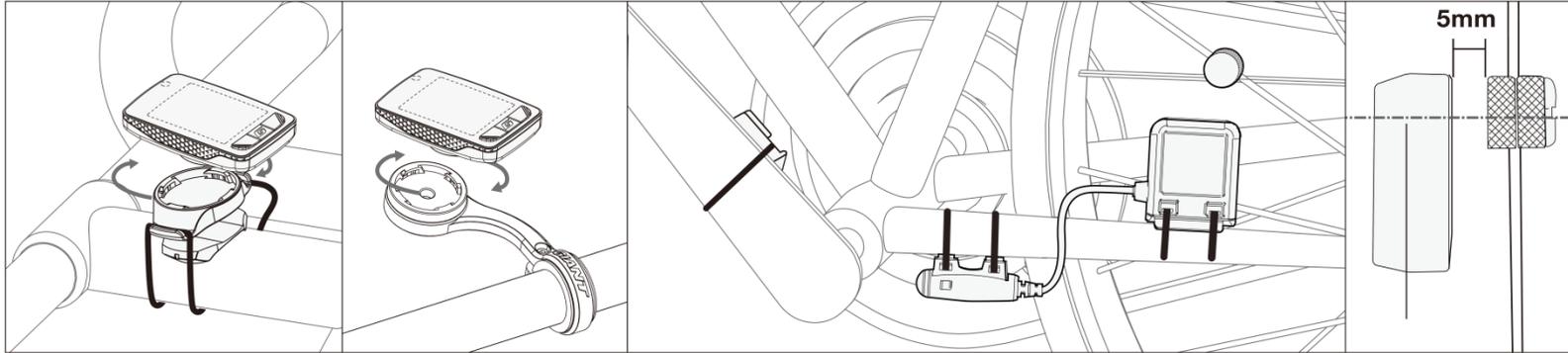
Neos syncにはヘッドユニットが1つとアクセサリが3つ付属しています

1. ヘッドユニット
2. 充電ケーブル
3. ベースとハンドルバーのエクステンション
4. ゴム製ストラップ
5. スピードとリズムセンサー
6. スピードセンサー用バッテリー
7. リズムセンサー用マグネット
8. スピードセンサー用マグネット
9. 結束バンド

# 取り付け方法

## 本体の取り付け

## 各 부품の位置



## 充電方法

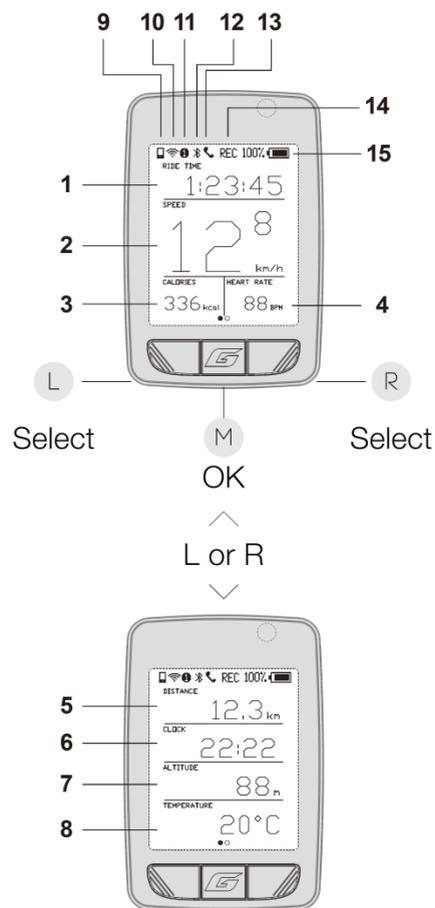


ヘッドユニットは、異なる**3箇所**に取り付け可能です:

- (A) ステム
- (B) ハンドルバー
- (C) ハンドルバーエクステンション (オプション)。

図のように、スピードセンサーとリズムセンサーをドライバー不要のチェーンステーに結束バンドで取り付けます。スピードセンサー用マグネットをスポークに、リズムセンサーをドライバー不要のクランクアームに取り付けます。各マグネットがスピードセンサー、リズムセンサーに対し、それぞれ**5mm**以内を通るようご確認ください。

注:マグネットとの間の距離が離れていると、スピードセンサー及びリズムセンサーは機能しません

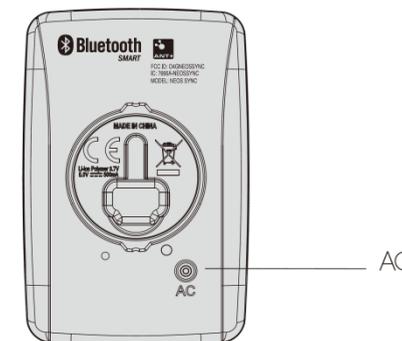


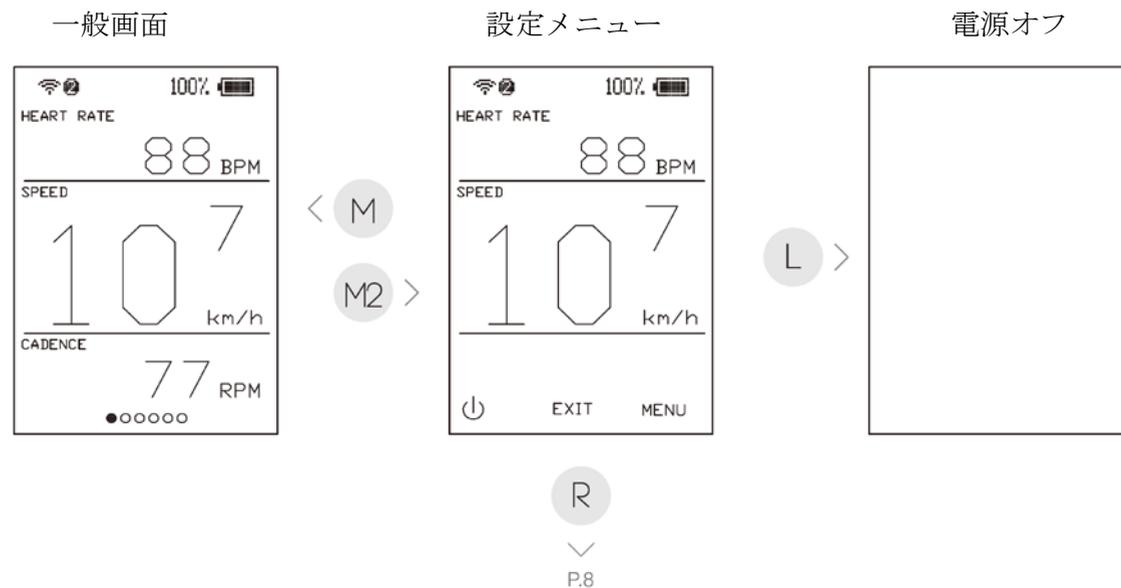
## デフォルト機能

1.走行時間	走行時間
2.スピード	現在の速度
3.リズム	現在のリズム
4.心拍数	現在の心拍数
5.距離	走行距離
6.時計	現在の時刻
7.標高	現在の標高
8.気温	現在の気温
9.電話モード	電話モードの場合表示されま す
10.無線電波	センサーから電波を受信した 場合表示されます
11.自転車の選択	自転車の選択
12.Bluetooth	電話端末との接続時に表示さ れます
13.着信	着信
14.REC	走行データを記録中
15.バッテリーの残量 表示	残量が表示されます

## その他の機能

ODO	走行距離計	最大標高	最大標高
TOT 走行時間	合計走行時間	最大上り%	最大の上り坂
TOT カロリー数	合計消費カロリー数	平均上り%	平均上り坂
パワー	現在のパワー	最大下り%	最大の下り坂
最大パワー	最大パワー	平均下り%	平均下り坂
平均パワー	平均パワー	L、M、R:それぞれキ ーを押して離して ください。 L2、M2、 R2: それぞれキーを2秒 間長押しした後離し てください	L:機能の選択 M:選択の確定 R:機能の選択 L2:下り坂の最大勾配 M2:クイックメニューを見る R2:走行ログのリセット
最高速度	最高速度	AC	AC:初期設定にコンピューター をリセットします。
平均速度	平均速度		
最大 CAD	最大リズム		
平均 CAD	平均 リズム		
最大 HR	最大心拍数		
平均 HR	平均心拍数		
勾配%	現在の勾配		
標高の増加	上りの累計距離		
標高の減少	下りの累計距離		





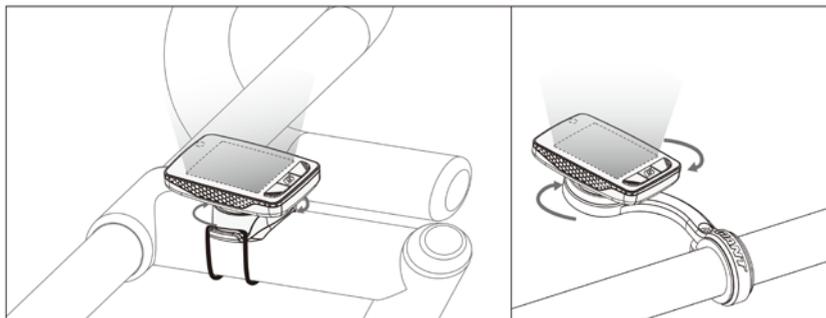
一般画面モードでM2キーを押すと、クイックメニューを表示します:

L:Lキーを押して電源をオフにします

M:Mキーを押してクイックメニューを終了します

R:Rキーを押して設定メニューを表示します

### 自動バックライト



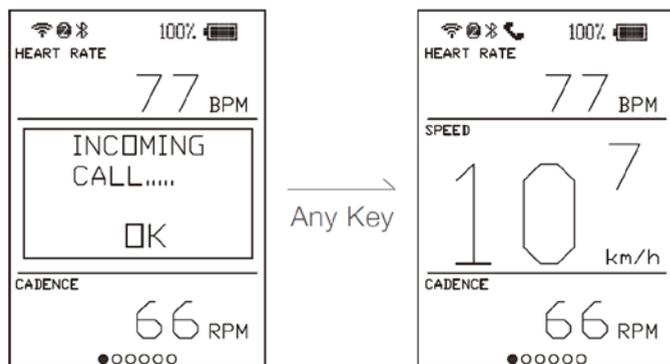
自動バックライト:

コンピューターには光感知器が備わっており、薄明かりで自動的に電源がオンになります。

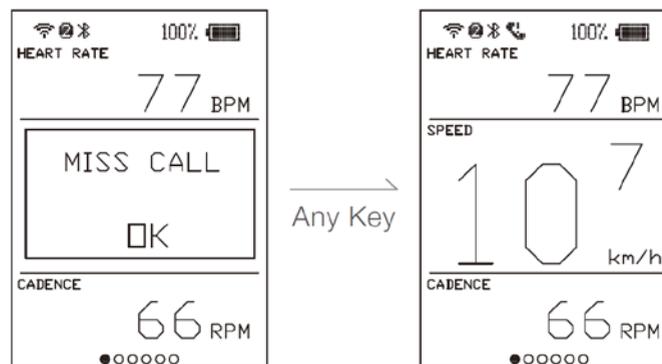
\* この機能を有効にするには、コンピューターはベースに設置されている必要があります。



着信



不在着信



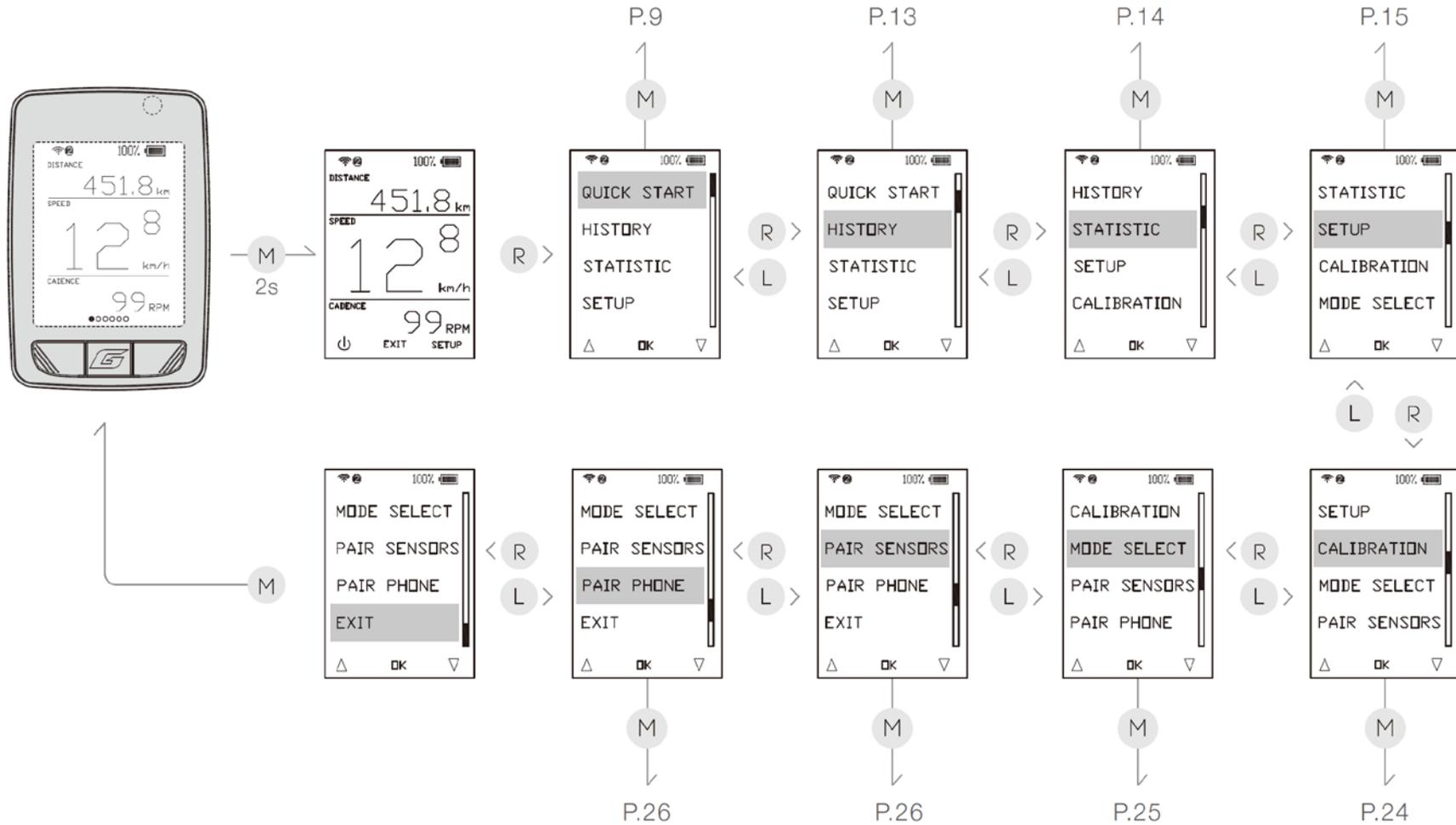
着信:

走行中に着信が入ると、コンピューターに着信のお知らせが表示されます。どのキーを押しても表示を消し、走行画面に戻ることができます。

不在着信:

着信に応答しなかった場合、コンピューターに不在着信のお知らせが表示されます。どのキーを押しても表示を消し、走行画面に戻ることができます。

\* この着信及び不在着信のお知らせは、お手持ちのスマートフォンとコンピューターがペアリングしてある場合のみに表示されます。



**M2** キーを押すとクイックメニューが表示されます。

**L** キーまたは **R** キーを押して、クイックスタートを選択します。**M** キーを押して確定し、単位の設定に進みます。

クイック設定 (P.9) →

走行ログ (P.13) →

ログの概要 (P.14) →

システム設定 (P.15) →

キャリブレーションモード (P.24) →

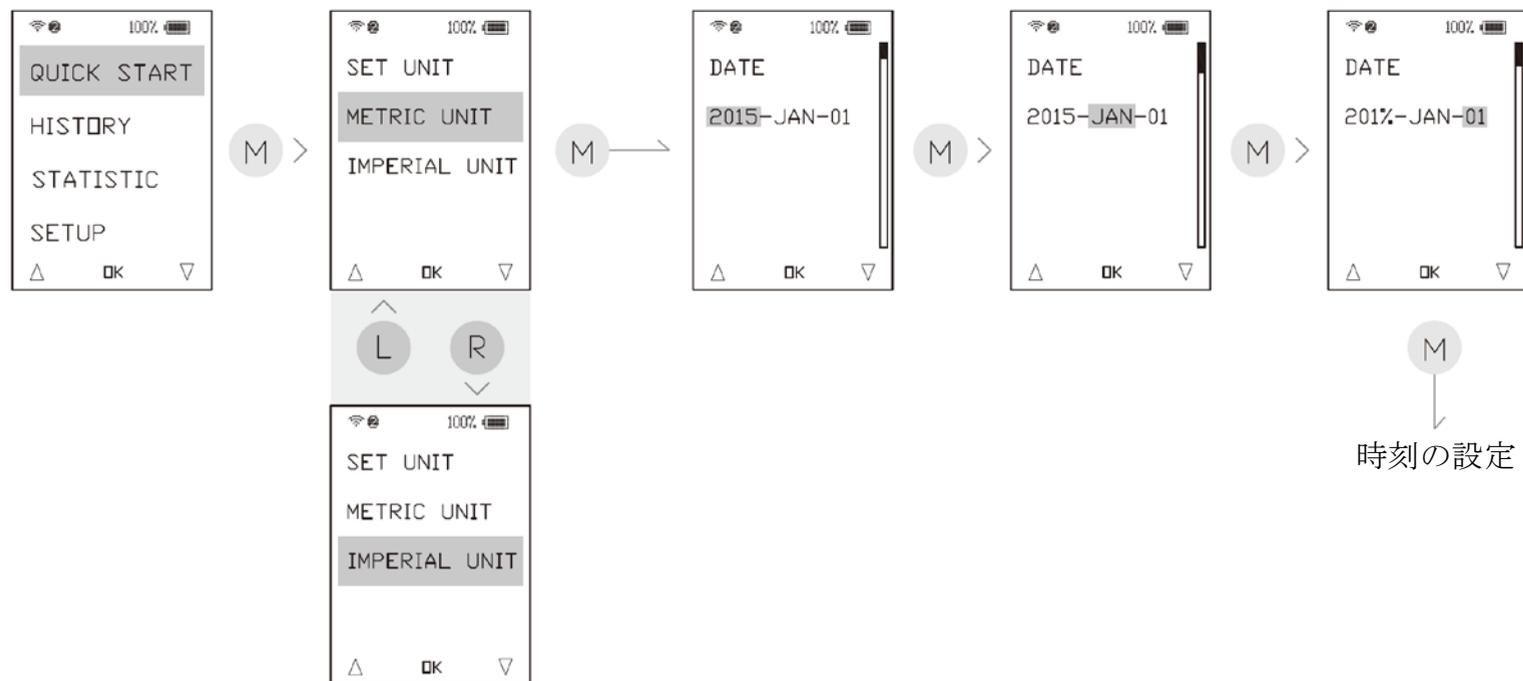
接続モードの選択 (P.25) →

センサーとのペアリング (P.26) →

電話端末とのペアリング (P.26) → 終了

## 単位の設定

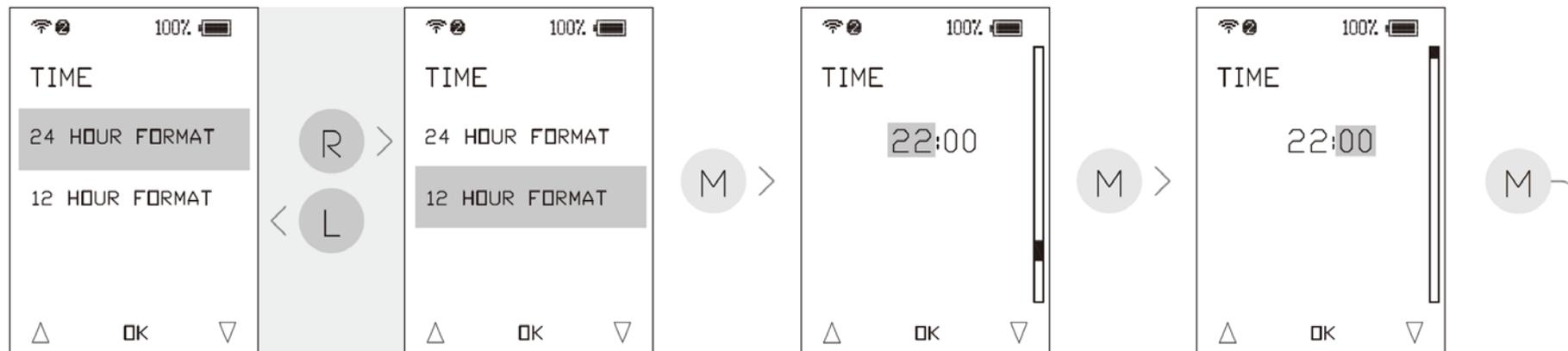
## 日付の設定



単位設定に進んだら、L キーまたは R キーを押して、単位をメートルかヤードに選択します。M キーを押して確定し、時刻の設定に進みます。

時刻の設定

## 時刻の設定



時刻の設定に進んだら、**L** キーまたは **R** キーを押して **12** 時間表示または **24** 時間表示を選択します。

**M** キーを押して確定し、タイヤサイズの設定に進みます。

タイヤサイズの設定

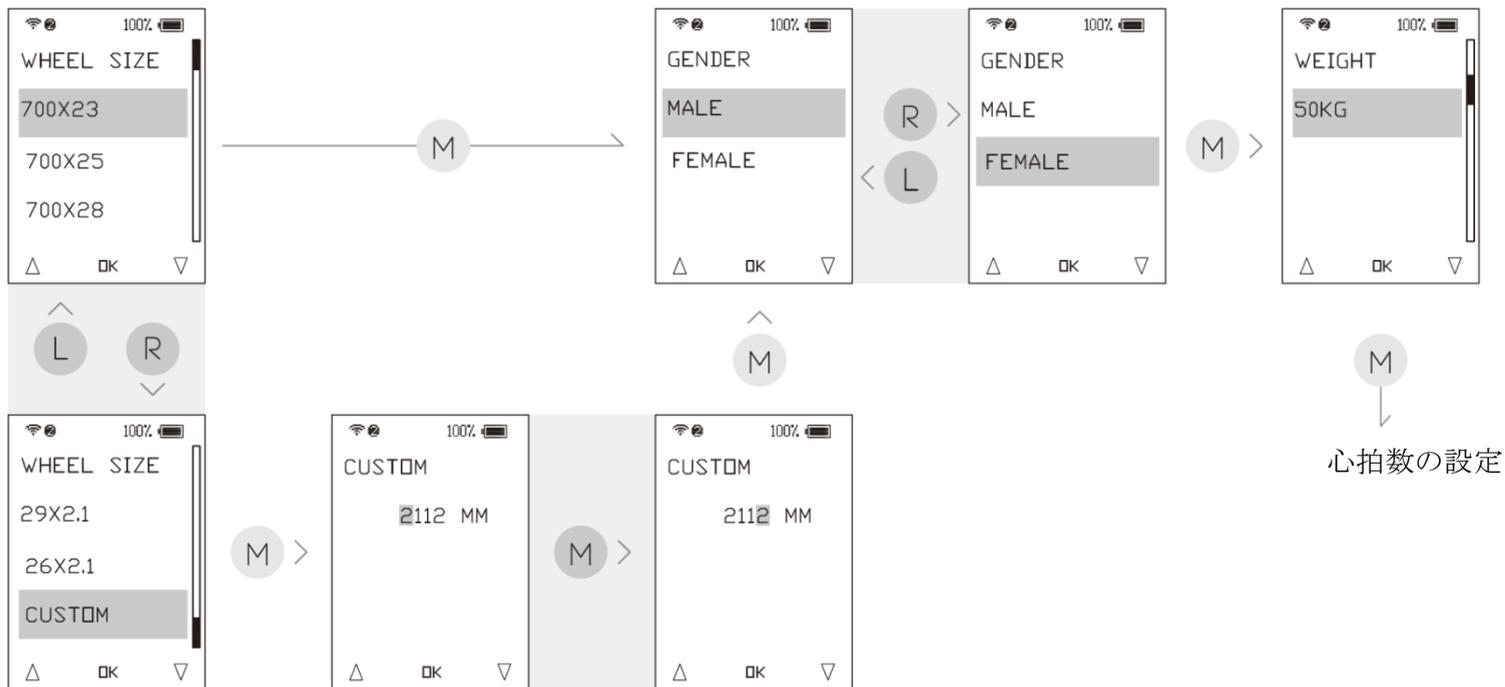
# クイック設定

タイヤサイズの設定に進んだら、L キーまたは R キーを押して、予めプログラムされているタイヤサイズ 10 種類から選択します。M キーを押して確定し、性別と体重の設定モードに進みます。該当するタイヤサイズが無い場合、カスタムを選択し、測定したタイヤ周長を入力します。M キーを押して確定し、性別と体重の設定に進みます。

性別の設定に進んだら、L キーまたは R キーを押して男性または女性を選択します。M キーを押して確定し、体重の設定に進みます。

体重の設定に進んだら、L キーまたは R キーを押して体重を選択します。M キーを押して確定し、心拍数の設定に進みます。

タイヤサイズの設定  性別と体重の設定



※自転車 2 の設定も同様です

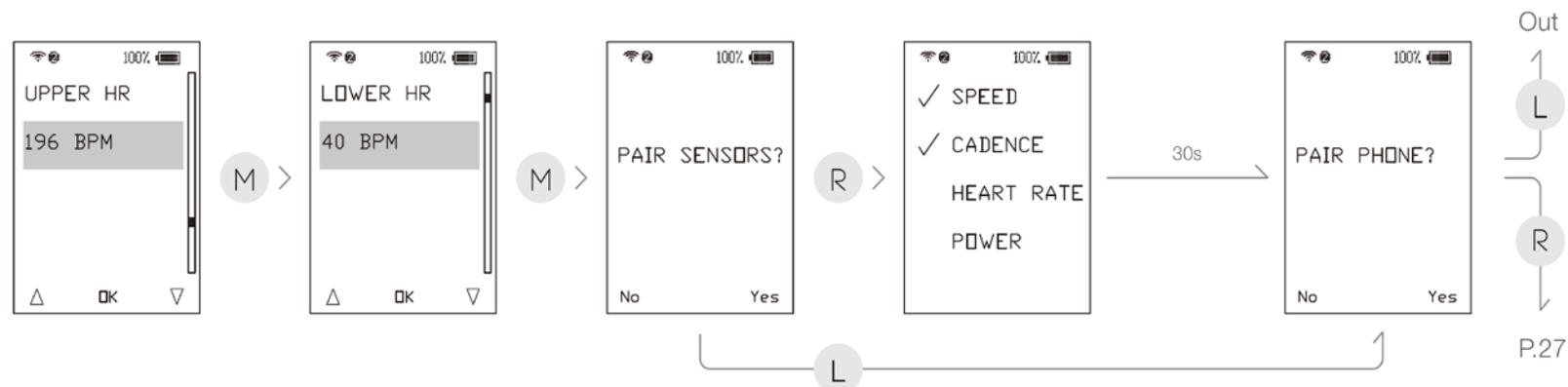
**タイヤ周長**

簡単な測定方法とタイヤ周長の目安表

タイヤのサイズ	a.の距離(mm)
700x20C	2086
700x23C	2096
700x25C	2105
700x28C	2136
700x32C	2155
700x35C	2168
700x38C	2180
600x23C	1930
26x1.5	2010
26x1.90	2045
26x1.95	2050
26x2.0	2055
26x2.1	2068
26x2.2	2075
27.5x1.50	2079
27.5x1.95	2090
27.5x2.1	2148
27.5x2.25	2182
29x2.1	2288
29x2.2	2298
29x2.3	2326
カスタム	0-3999

## 心拍数の設定

## センサーのペアリング



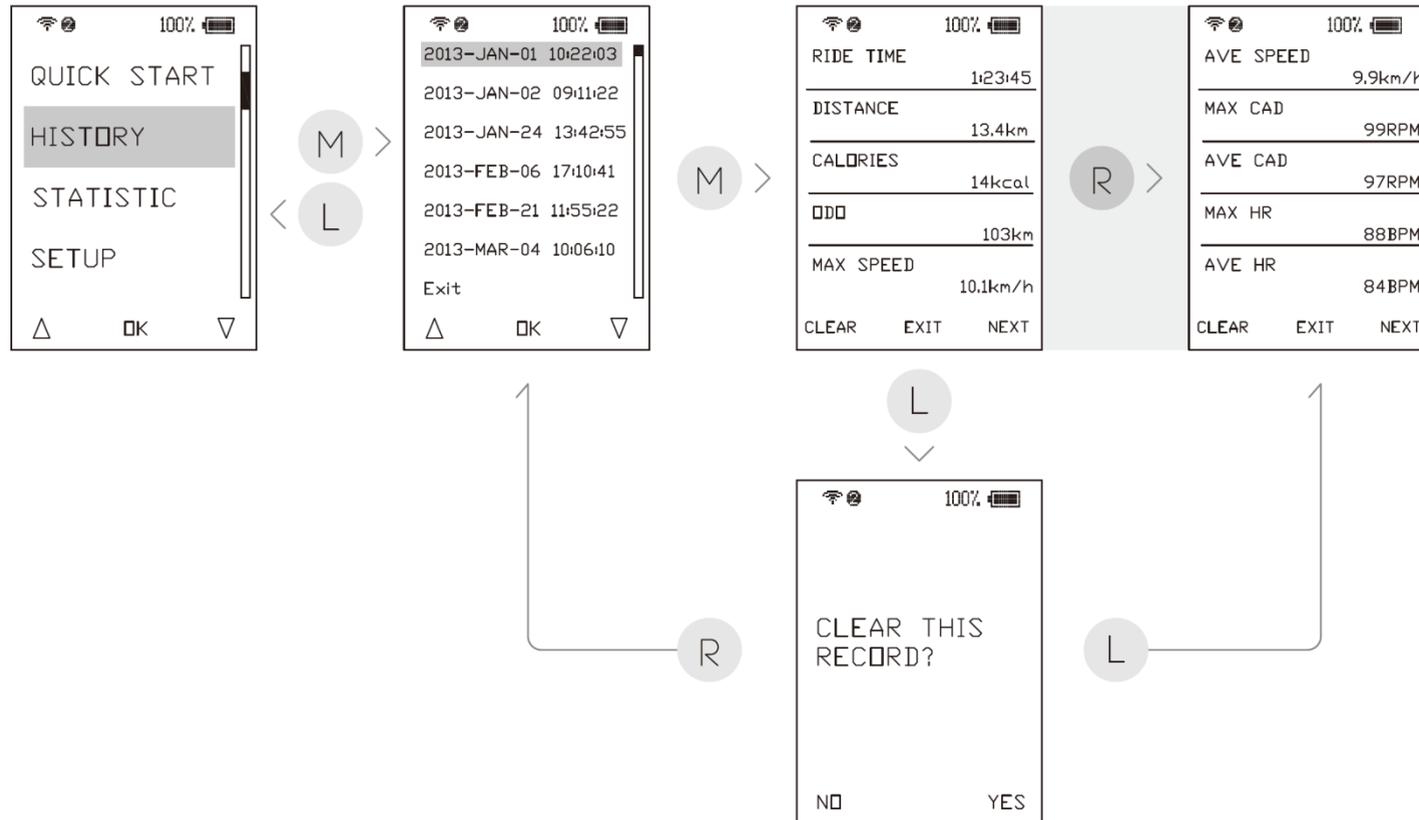
心拍数の設定に進んだら、**L** キーまたは **R** キーを押して心拍数の上限を選択します。**M** キーを押して確定します。**L** キーまたは **R** キーを押して心拍数の下限を選択します。**M** キーを押して確定し、センサーのペアリングモードに進みます。

\* 心拍数が上限を超えた、または下限を下回った場合、コンピューターが点滅します。

センサーのペアリングモードになったら、**R** キーを押して、スピード、リズム、心拍数及びパワーを含む **ANT+** 端末とペアリングを行います。**30** 秒後、コンピューターは電話のペアリングモードになります。または、**L** キーを押してセンサーのペアリングモードをスキップし、電話のペアリングモードに進みます。電話のペアリングモードになったら、**R** キーを押してペアリングを開始するか、**L** キーを押して終了し、クイックメニュー画面に戻ります。

\* 電話端末のペアリングに関しては、**P27** のアプリとのペアリングの流れをご覧ください。

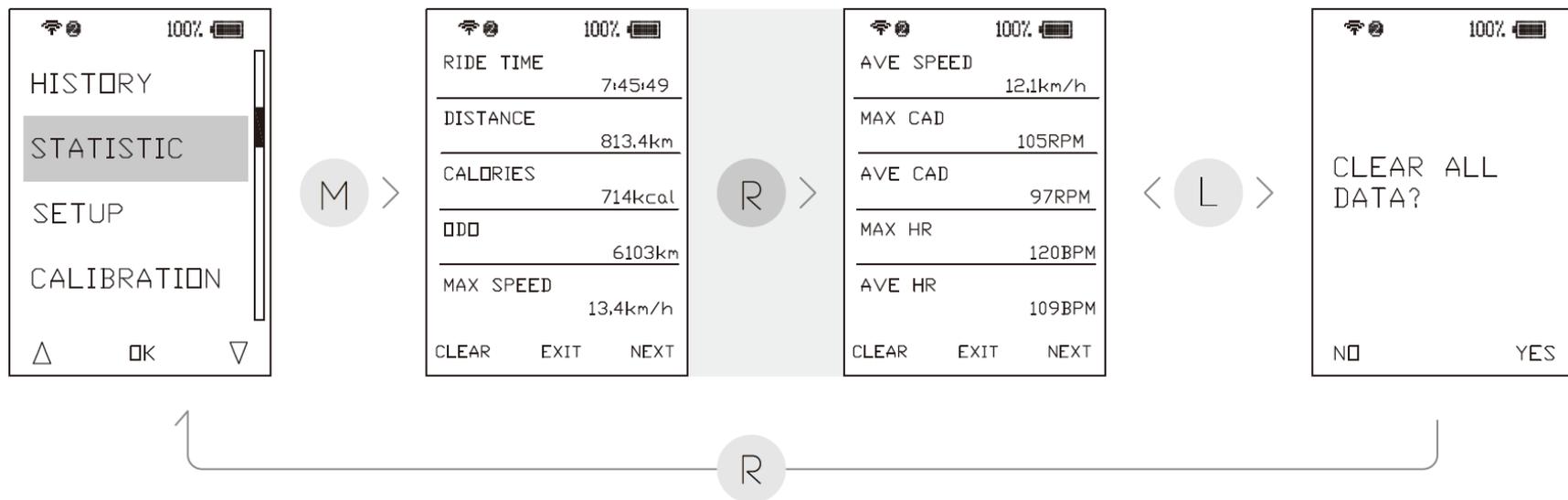
## 走行ログの設定



クイックメニューに進んだら、**L** キーまたは **R** キーを押して、履歴を選択します。**M** キーを押して確定します。**L** キーまたは **R** キーを押して、走行日を選択します。**M** キーを押して確定し、走行ログの表示画面に進みます。

走行ログの表示画面に進んだら、**R** キーを押して次のページに進みます。**L** キーを押すと、現在の記録が消去されます。**M** キーを押して、クイックメニューを終了します。

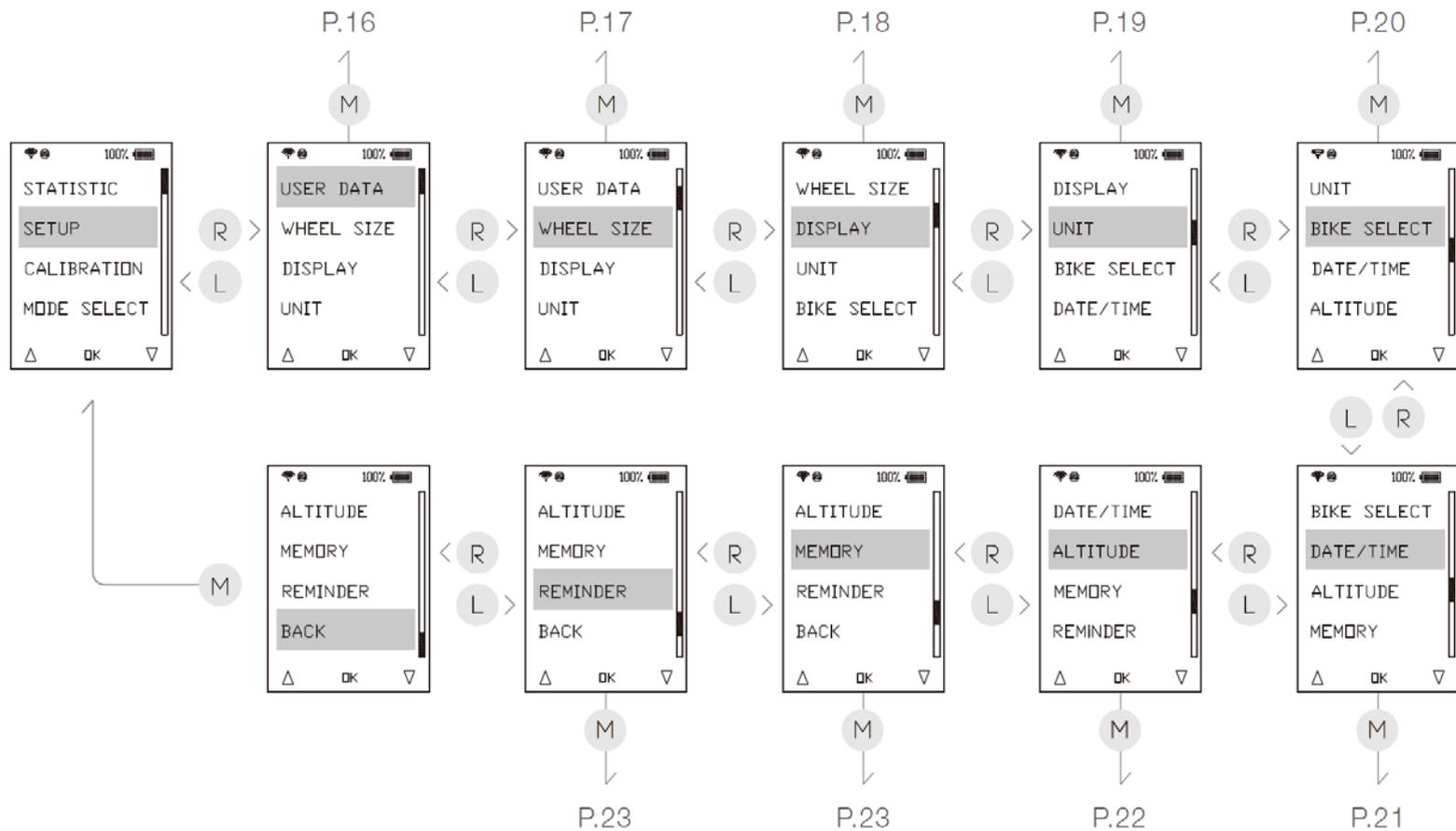
## ログの概要の設定



クイックメニューに進んだら、LキーまたはRキーを押して統計を選択します。Mキーを押して確定し、統計画面に進みます。統計画面に表示されているデータは、全て累積されています。

統計画面に進んだら、Rキーを押して次のページに進みます。Lキーを押すと、全累積データが消去されます。Mキーを押して、クイックメニューを終了します。

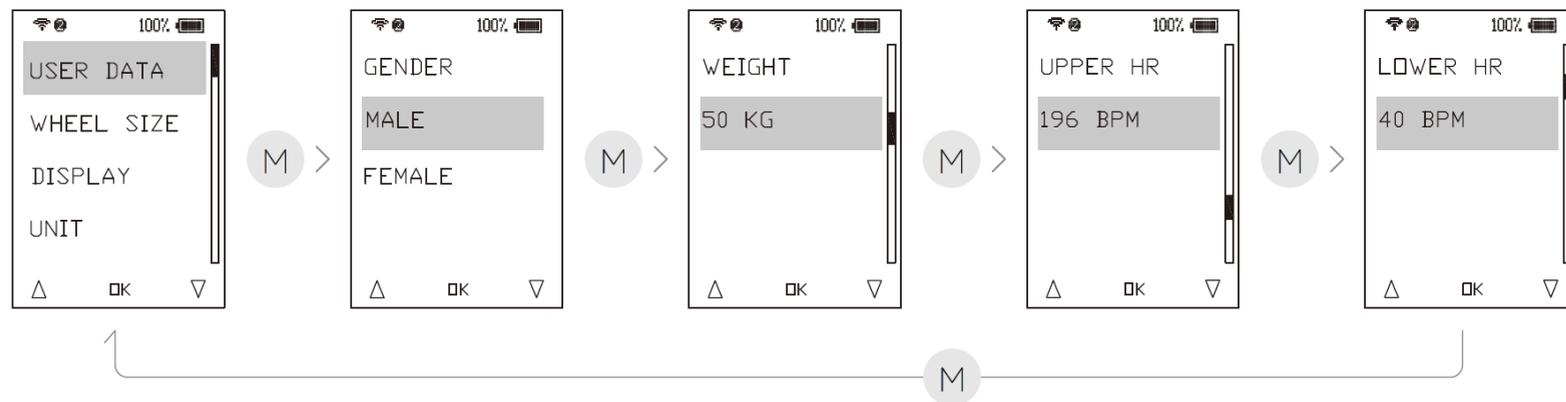
## 設定の選択



クイックメニューに進んだら、LキーまたはRキーを押して設定を選択します。Mキーを押して確定し、設定メニューに進みます。

- ユーザーデータ (P.16) →
- タイヤサイズ (P.17) →
- 走行画面 (P.18) →
- 単位 (P.19) →
- 自転車の選択 (P.20) →
- 日付と時刻 (P.21) →
- 標高 (P.22) →
- メモリーデータ (P.23) →
- メンテナンスのお知らせ表示 (P.23) → 終了

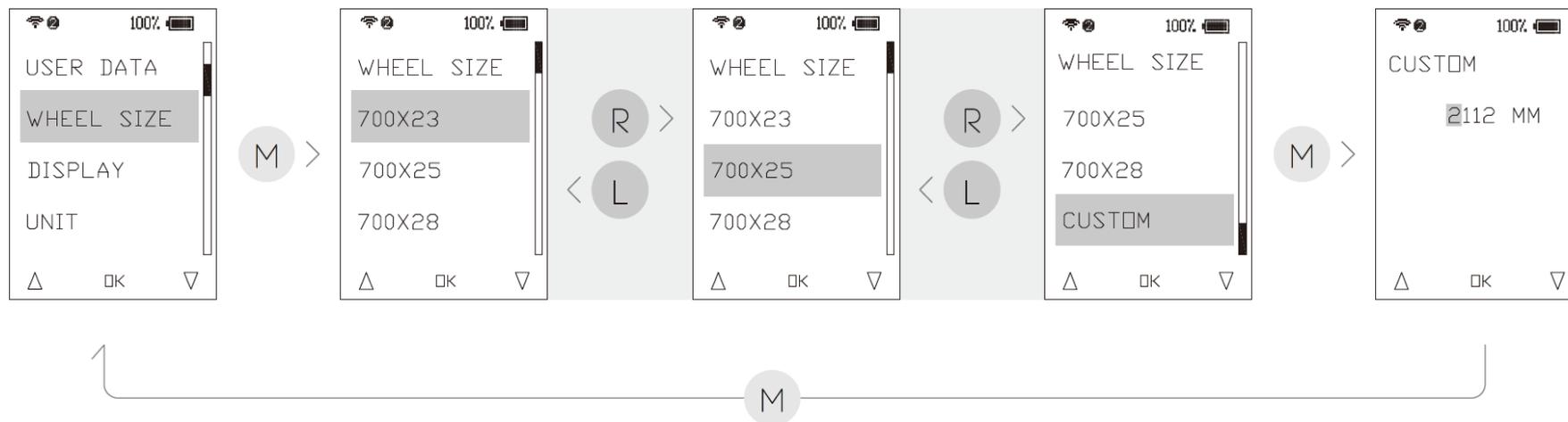
ユーザーデータ



設定メニューに進んだら、**L**キーまたは**R**キーを押してユーザーデータを選択します。**M**キーを押して確定し、ユーザーデータの設定に進みます。

ユーザーデータの設定に進んだら、**L**キーまたは**R**キーを押して男性または女性を選択します。**M**キーを押して確定します。続けて、前のセクションにある通りに、体重と心拍数の設定を行います。**M**キーを押して、設定メニューを終了します。

## タイヤサイズ

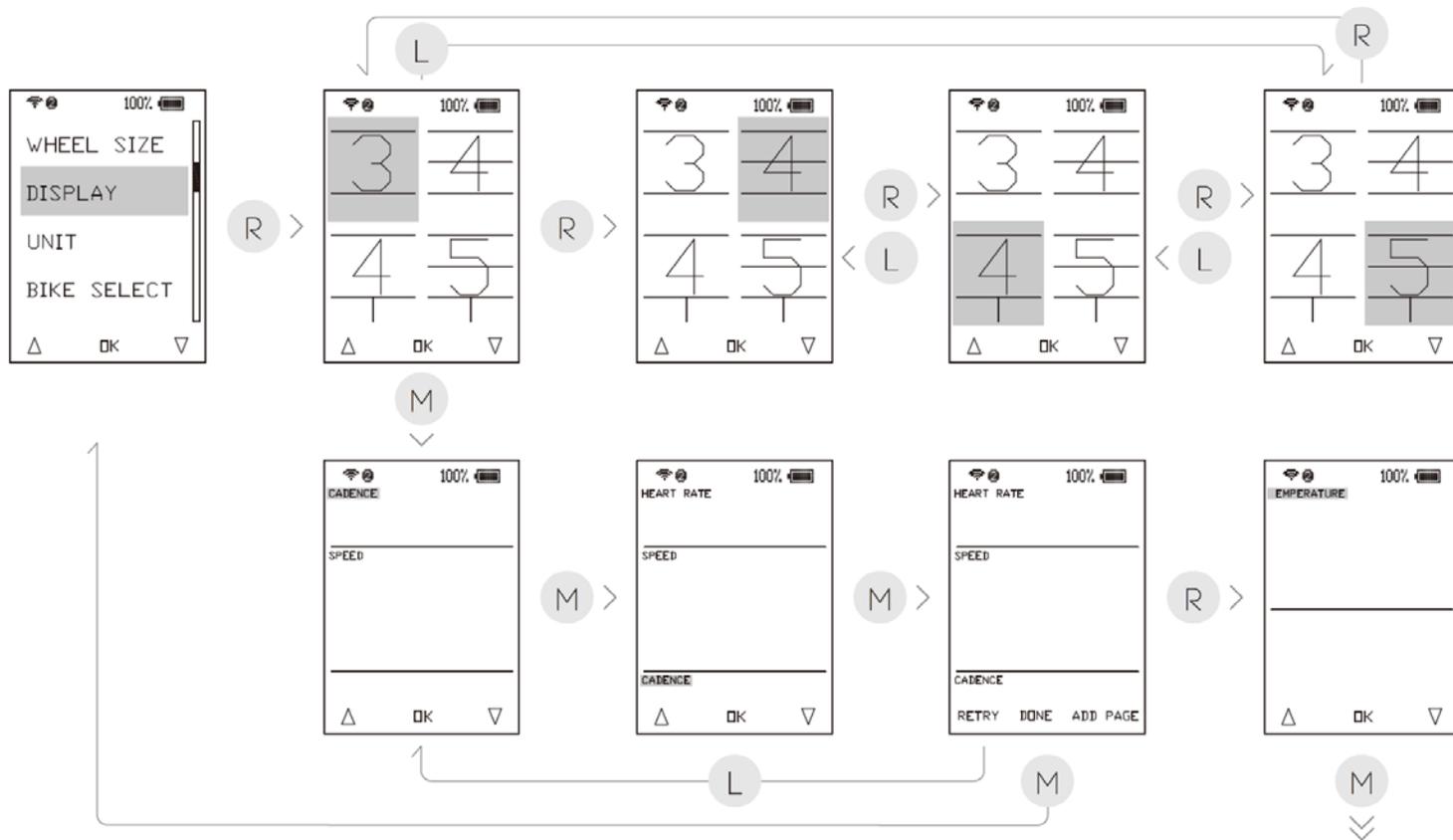


設定メニューに進んだら、**L**キーまたは**R**キーを押してタイヤサイズを選択します。**M**キーを押して確定し、タイヤサイズの設定に進みます。

タイヤサイズの設定に進んだら、**L**キーまたは**R**キーを押して、予めプログラムされているタイヤサイズ**10種類**から選択します。該当するタイヤサイズが無い場合、測定したタイヤ周長を入力します。

**M**キーを押して確定し、設定メニューを終了します。

## 走行画面の設定

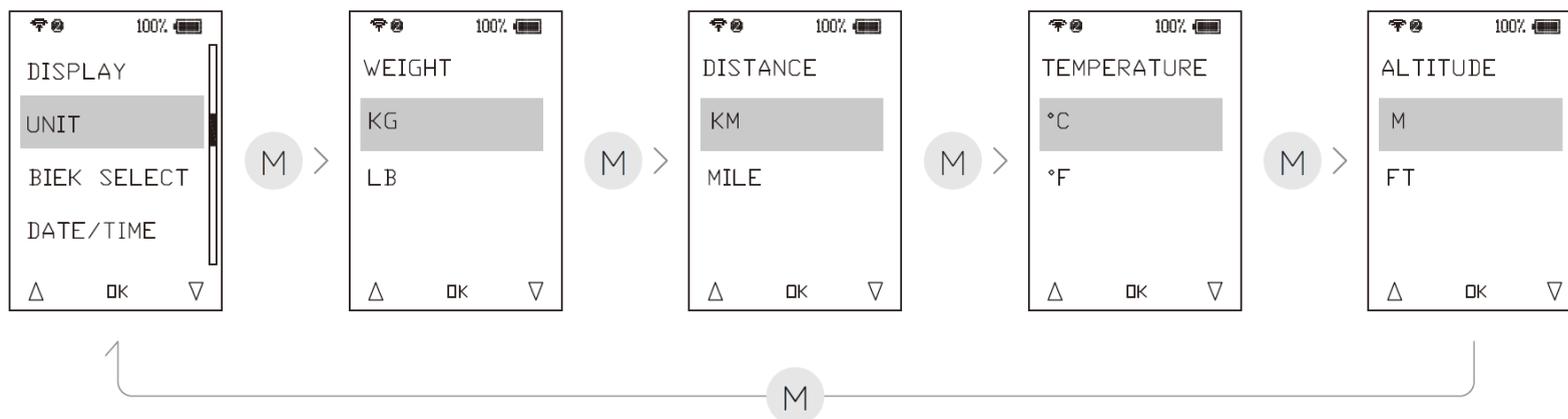


設定メニューに進んだら、**L**キーまたは**R**キーを押して画面を選択します。**M**キーを押して確定し、画面設定に進みます。

画面設定に進んだら、**L**キーまたは**R**キーを押してタイヤサイズを選択します。**M**キーを押して確定します。機能設定に進み、**M**キーを押して確定します。**L**キーを押すとページをリセットします。**R**キーを押すと新しいページを追加できます。

\* 6ページまで設定可能です。1番目のページはカスタマイズ可能です。それ以外のページでは、セル数は4つとなっています。

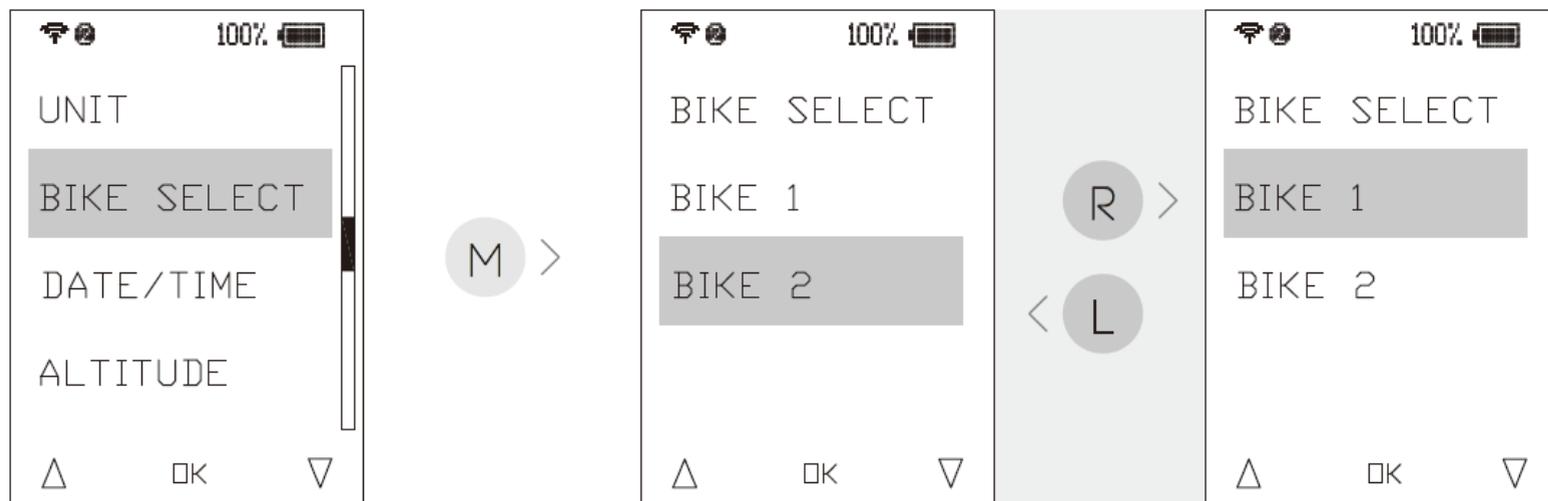
## 単位の設定



設定メニューに進んだら、**L**キーまたは**R**キーを押して単位を選択します。**M**キーを押して確定し、単位の設定に進みます。

単位の設定に進んだら、**L**キーまたは**R**キーを押してキログラムまたはポンドを選択します。**M**キーを押して確定します。続けて、キロメートルまたはマイル、摂氏または華氏、そしてメートルかフィートを設定します。**M**キーを押して確定し、設定メニューを終了します。

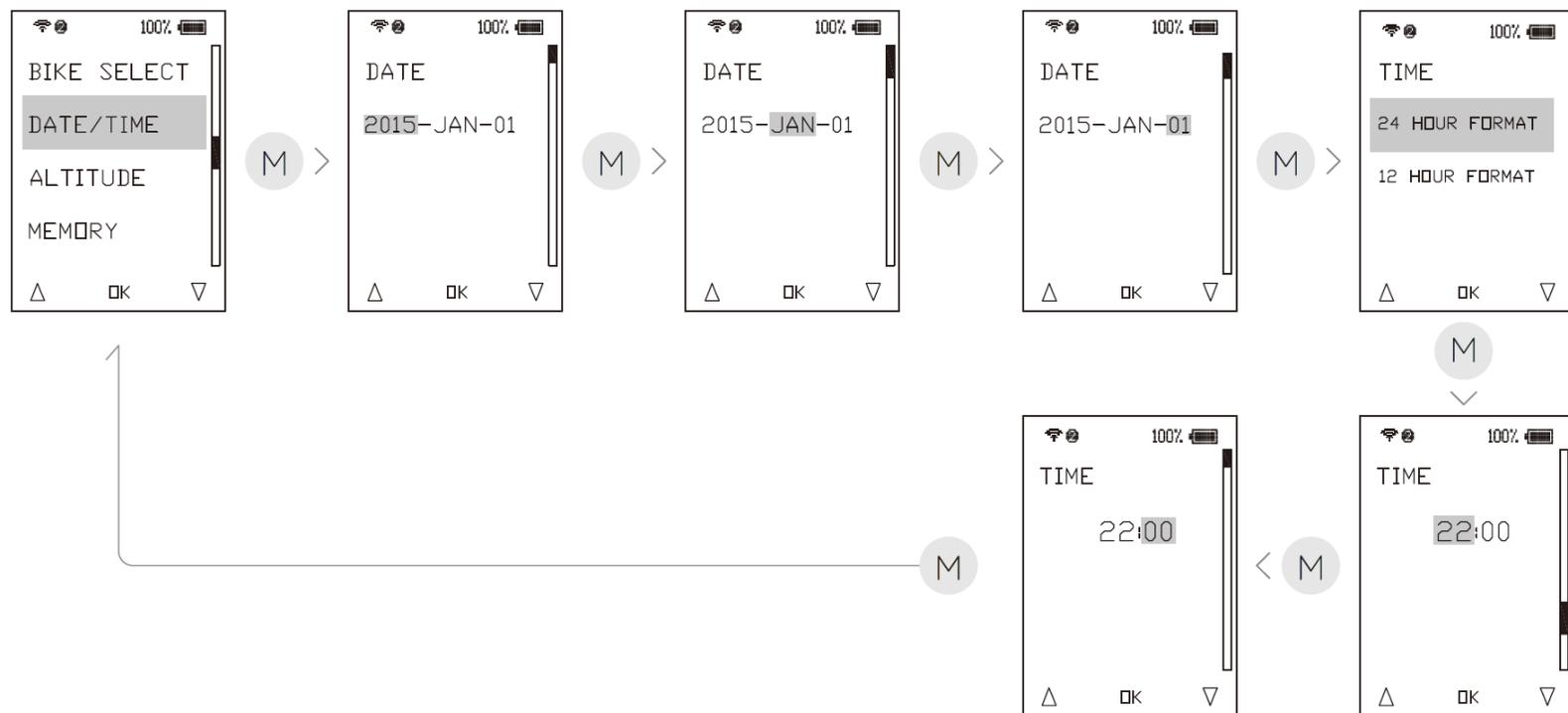
## 自転車の選択



設定メニューに進んだら、LキーまたはRキーを押して自転車を選択します。Mキーを押して確定し、自転車の設定に進みます。

自転車の設定に進んだら、LキーまたはRキーを押して自転車1または自転車2を選択します。Mキーを押して確定し、設定メニューを終了します。

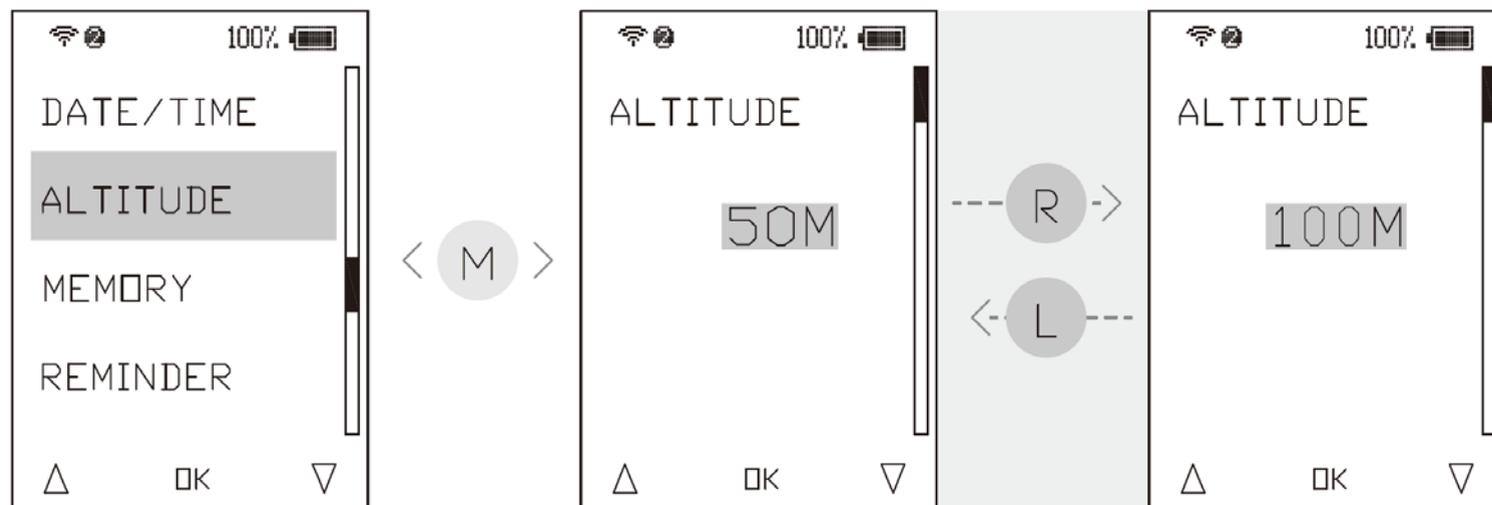
## 日付と時刻の設定



設定メニューに進んだら、**L**キーまたは**R**キーを押して日付/時刻を選択します。**M**キーを押して確定し、日付/時刻の設定に進みます。

日付/時刻の設定に進んだら、**L**キーまたは**R**キーを押して年を選択します。**M**キーを押して確定します。**L**キーまたは**R**キーを押して月を選択します。**M**キーを押して確定します。**L**キーまたは**R**キーを押して日にちを選択します。**M**キーを押して確定します。続けて、上記セクションにある通りに、時計の表示形式と時刻の設定に進みます。**M**キーを押して確定し、設定メニューを終了します。

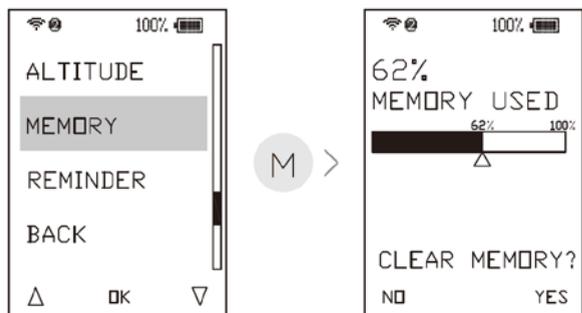
標高



設定メニューに進んだら、**L**キーまたは**R**キーを押して標高を選択します。**M**キーを押して確定し、標高の設定に進みます。

標高の設定に進んだら、**L**キーまたは**R**キーを押して標高を選択します。**M**キーを押して確定し、設定メニューを終了します。

## メモリー



## お手入れのお知らせ

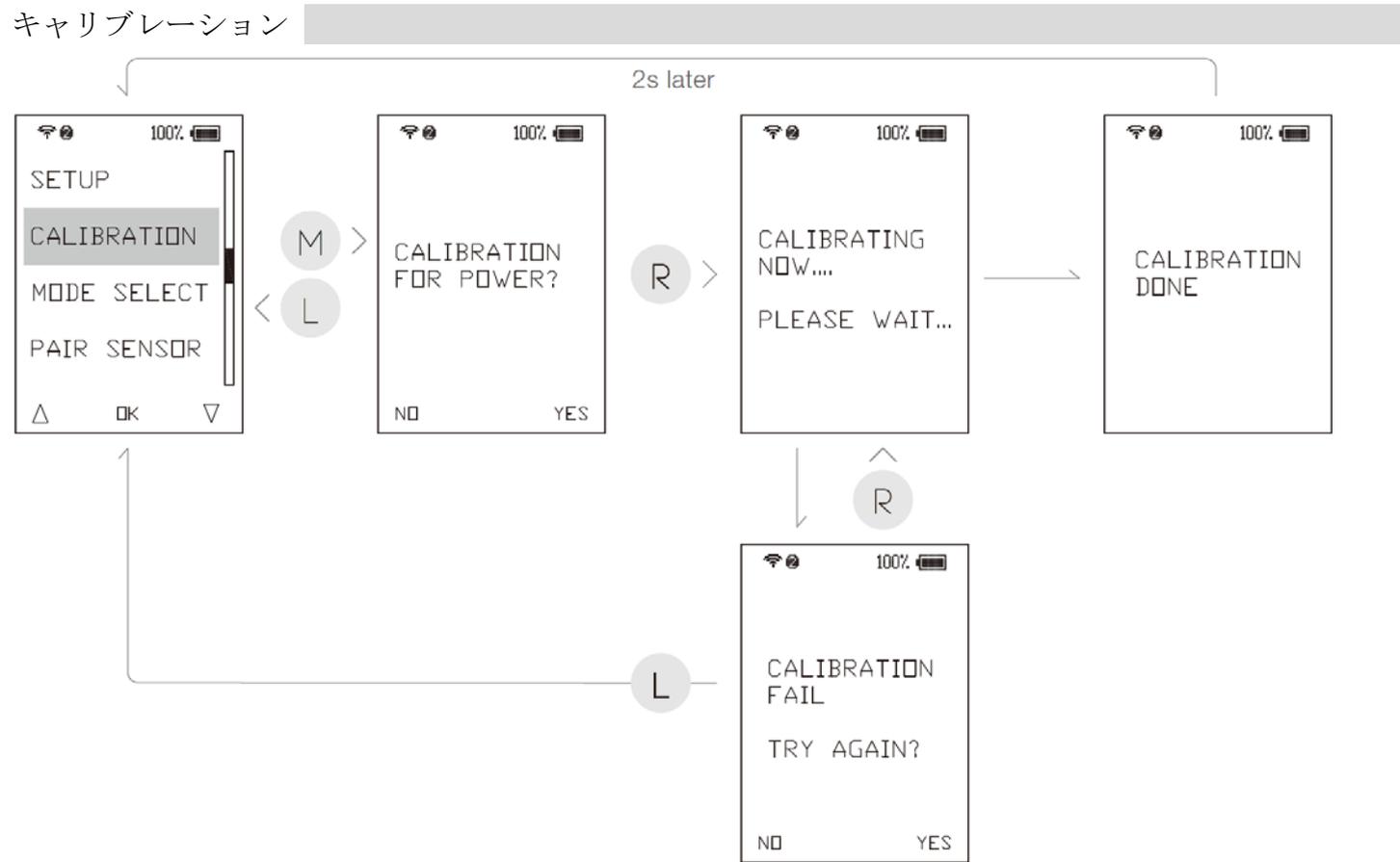


設定メニューに進んだら、**L**キーまたは**R**キーを押してメモリーを選択します。**M**キーを押して確定し、メモリーの設定に進みます。

メモリーの設定に進み、**R**キーを押すと、メモリー内のデータが消去されます。**L**キーを押して、設定メニューを終了します。

設定メニューに進んだら、**L**キーまたは**R**キーを押してお知らせを選択します。**M**キーを押して確定し、お手入れのお知らせの設定に進みます。

お手入れのお知らせの設定に進んだら、**R**キーを押してお知らせをオンにします。**L**キーを押すとお知らせはオフになります。お知らせをオンにしたら、**L**キーまたは**R**キーを押して、**300～700 km (180～430 miles)**の間でお知らせを表示する距離を設定します。**M**キーを押して確定し、設定メニューを終了します。



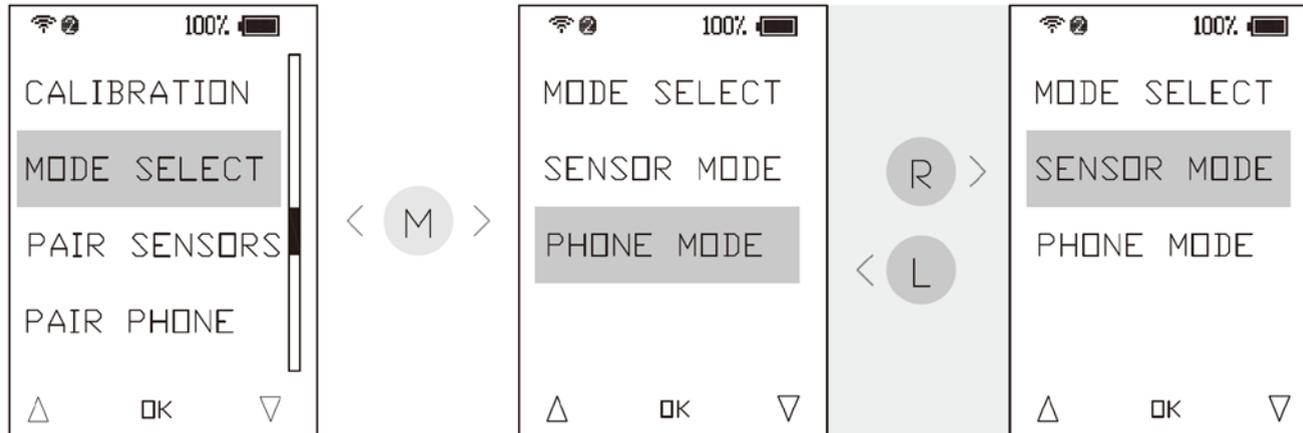
設定メニューに進んだら、**L**キーまたは**R**キーを押してキャリブレーションを選択します。**M**キーを押して確定し、キャリブレーションに進みます。

キャリブレーションに進んだら、**R**キーを押してパワーキャリブレーションを開始するか、**L**キーを押して設定メニューを終了します。

キャリブレーションが完了した**2秒**後、コンピューターは自動的に設定メニューを終了します。キャリブレーションが失敗した場合、コンピューターは再試行をお知らせします。

**R**キーを押して再度キャリブレーションを行うか、**L**キーを押して設定メニューを終了します。

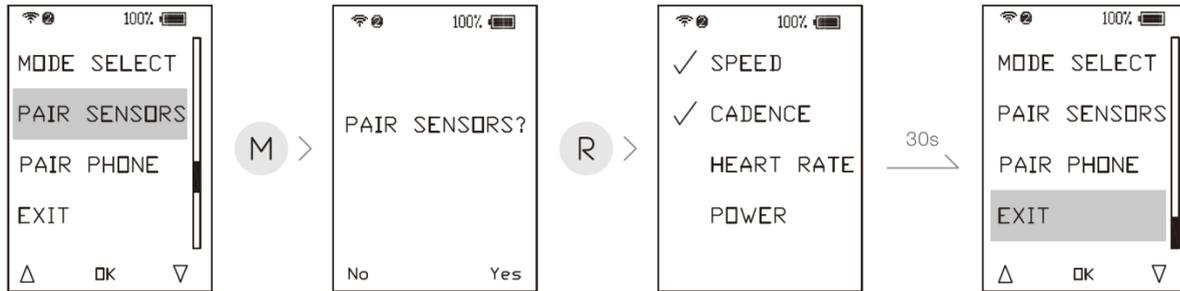
モードの選択



設定メニューに進んだら、LキーまたはRキーを押してモード選択を選択します。Mキーを押して確定し、モード選択に進みます。

モード選択に進んだら、LキーまたはRキーを押してセンサーまたは電話モードに切り替えます。Mキーを押して確定し、設定メニューを終了します。

## センサーとのペアリング



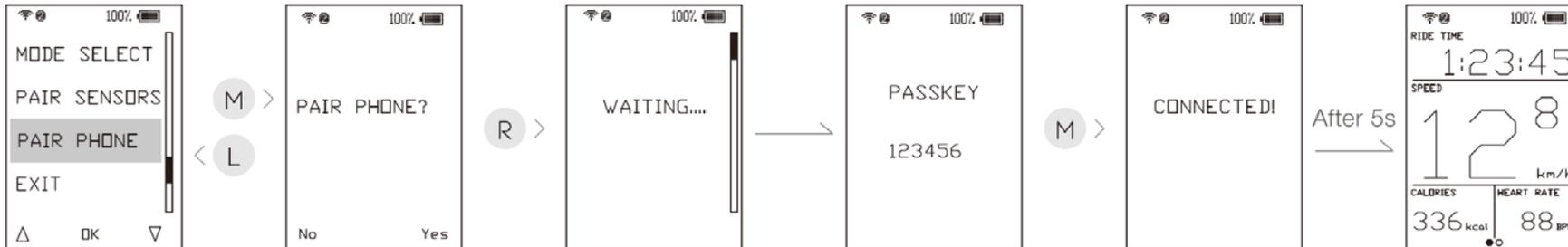
設定メニューに進んだら、**L**キーまたは**R**キーを押してセンサーとのペアリングを選択します。**M**キーを押して確定し、センサーとのペアリングモードに進みます。

センサーとのペアリングモードになったら、**R**キーを押して、スピード、リズム、心拍数及びパワーを含む **ANT+**端末とペアリングを行います。**30**秒後、コンピューターは電話モードになります。または、**L**キーを押してセンサーとのペアリングモードをスキップし、電話端末とのペアリングモードに進みます。

電話端末とのペアリングモードに進んだら、**R**キーを押してペアリングを開始するか、**L**キーを押して設定メニューを終了します。

**Bluetooth**電話端末とのペアリングに関しては、**P.27**のアプリとのペアリングの流れをご覧ください。

## 電話端末とのペアリング



# アプリとの連結



お手持ちのスマートフォンにジャイアントのアプリ RideSync をダウンロードし、インストールしてください。

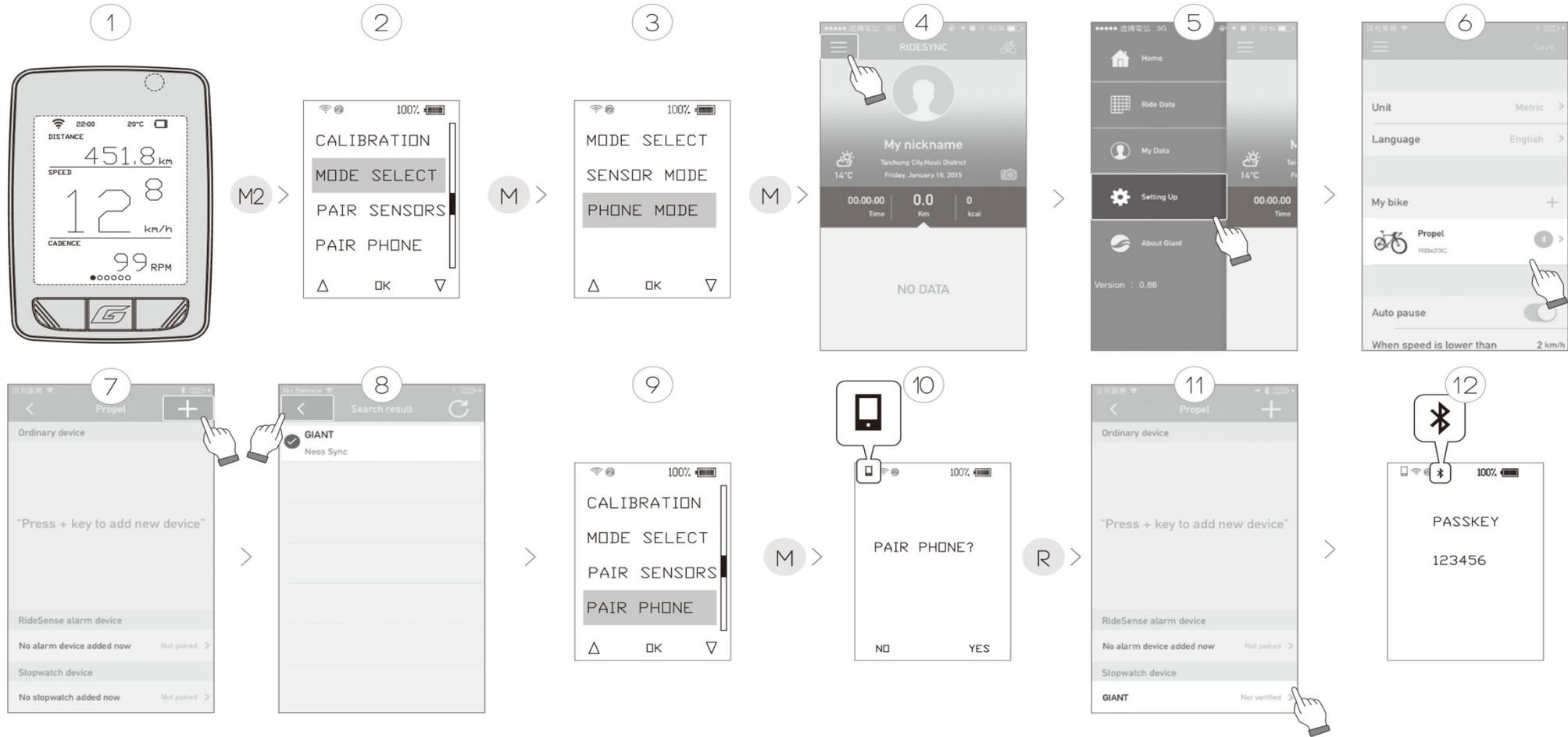


iPhone 4s/iOS 7 以降に対応しています

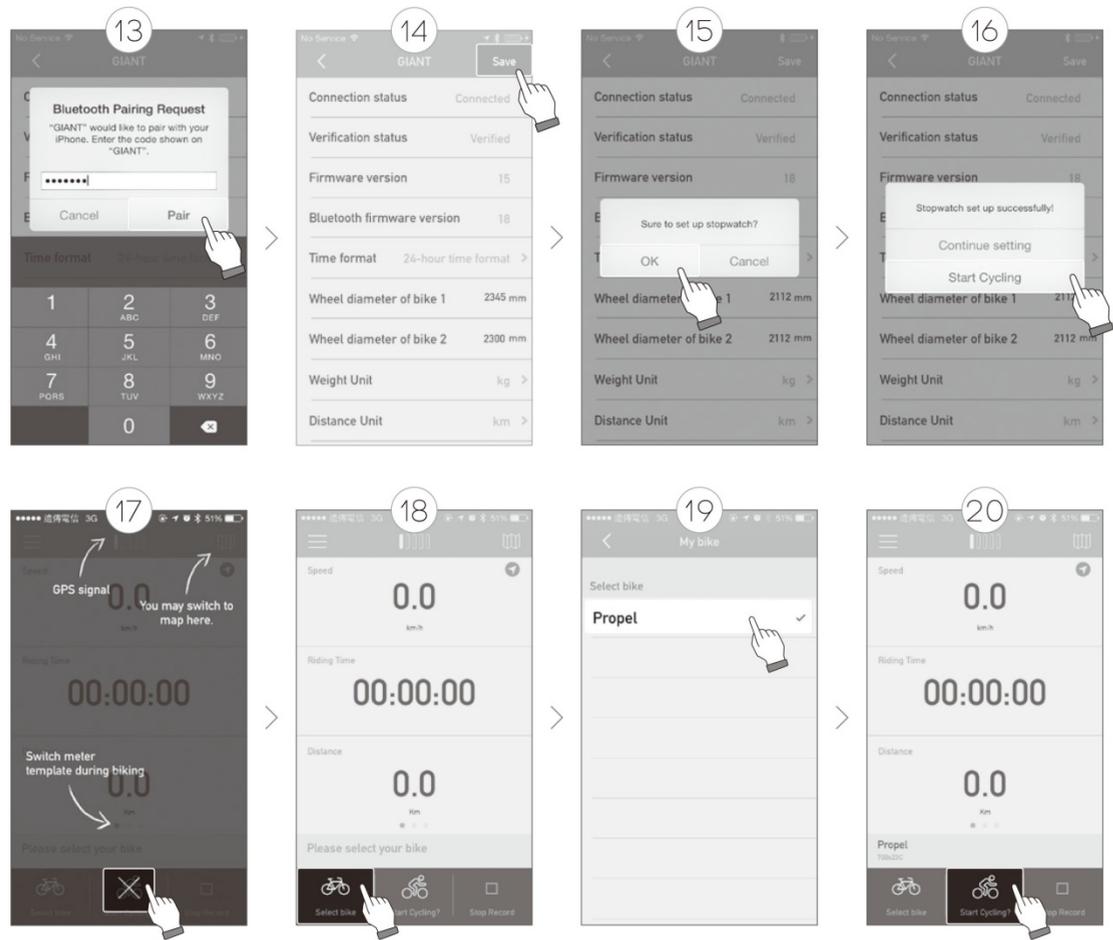


Android 4.3/Bluetooth 4.0 以降に対応しています

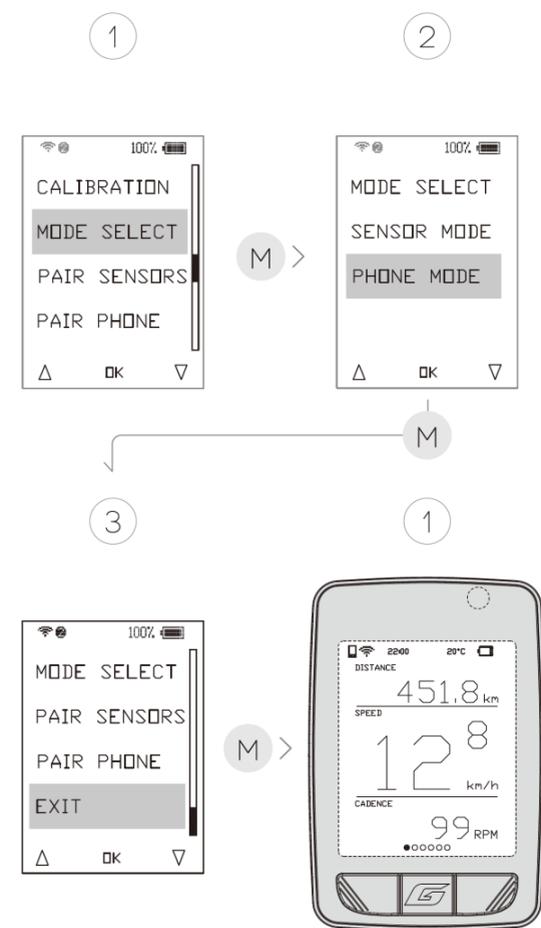
初めて走行する時



## 初めて走行する時



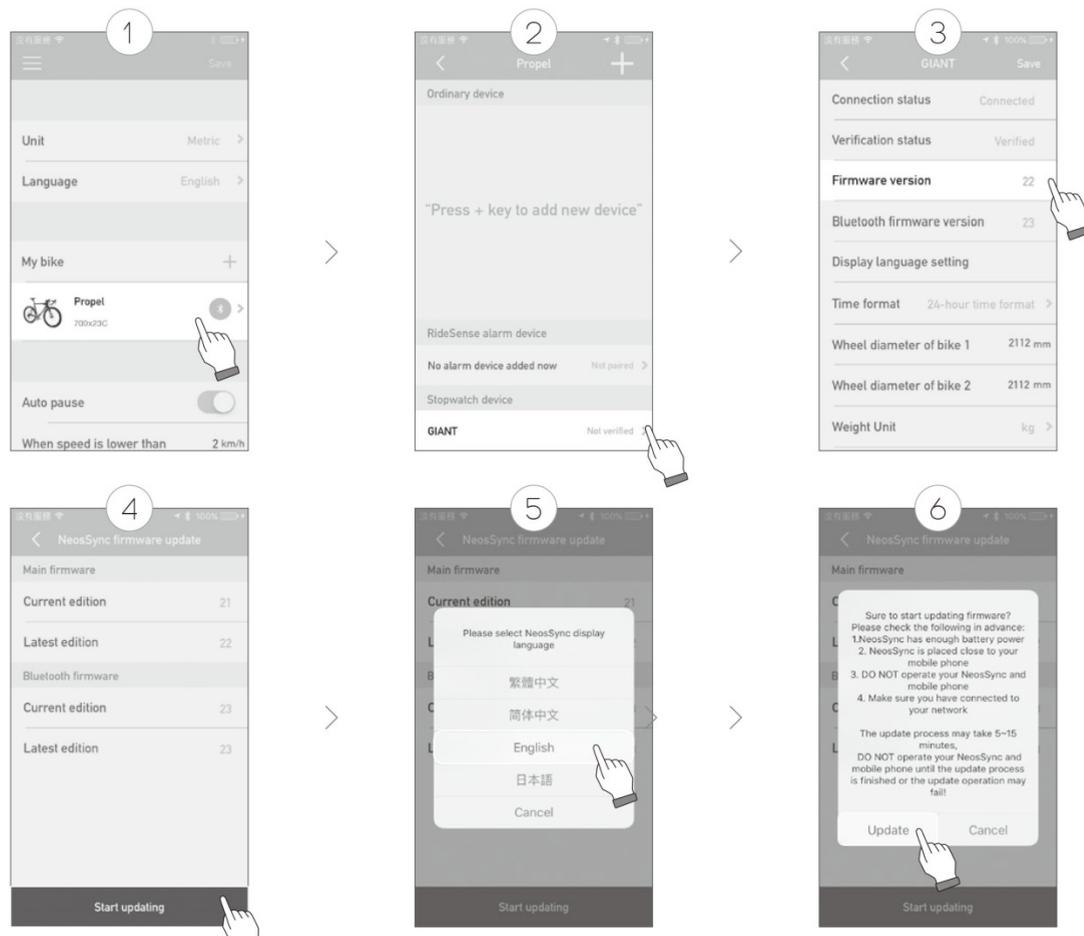
## 2回目に走行する時



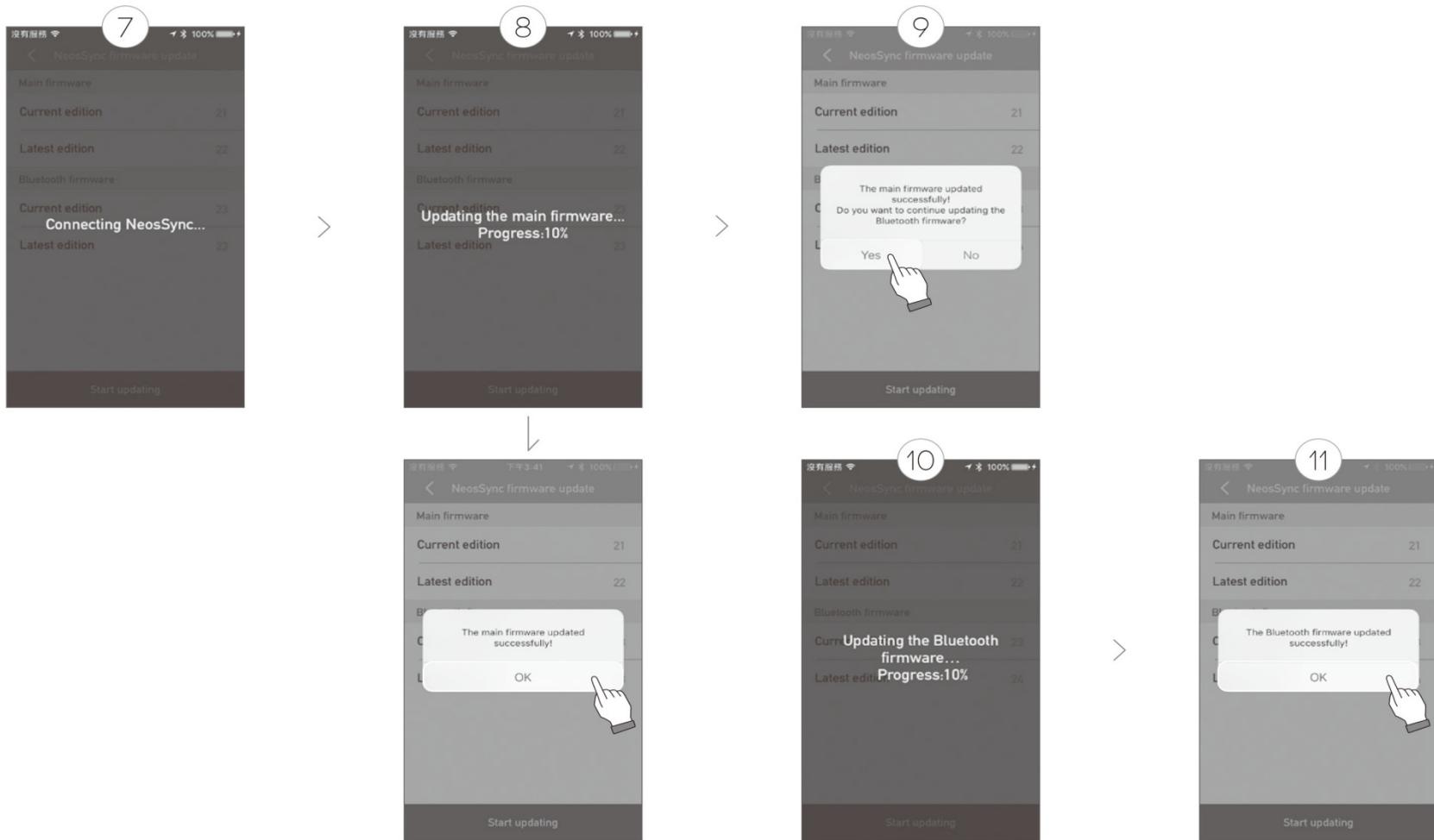
## 自動アップデート



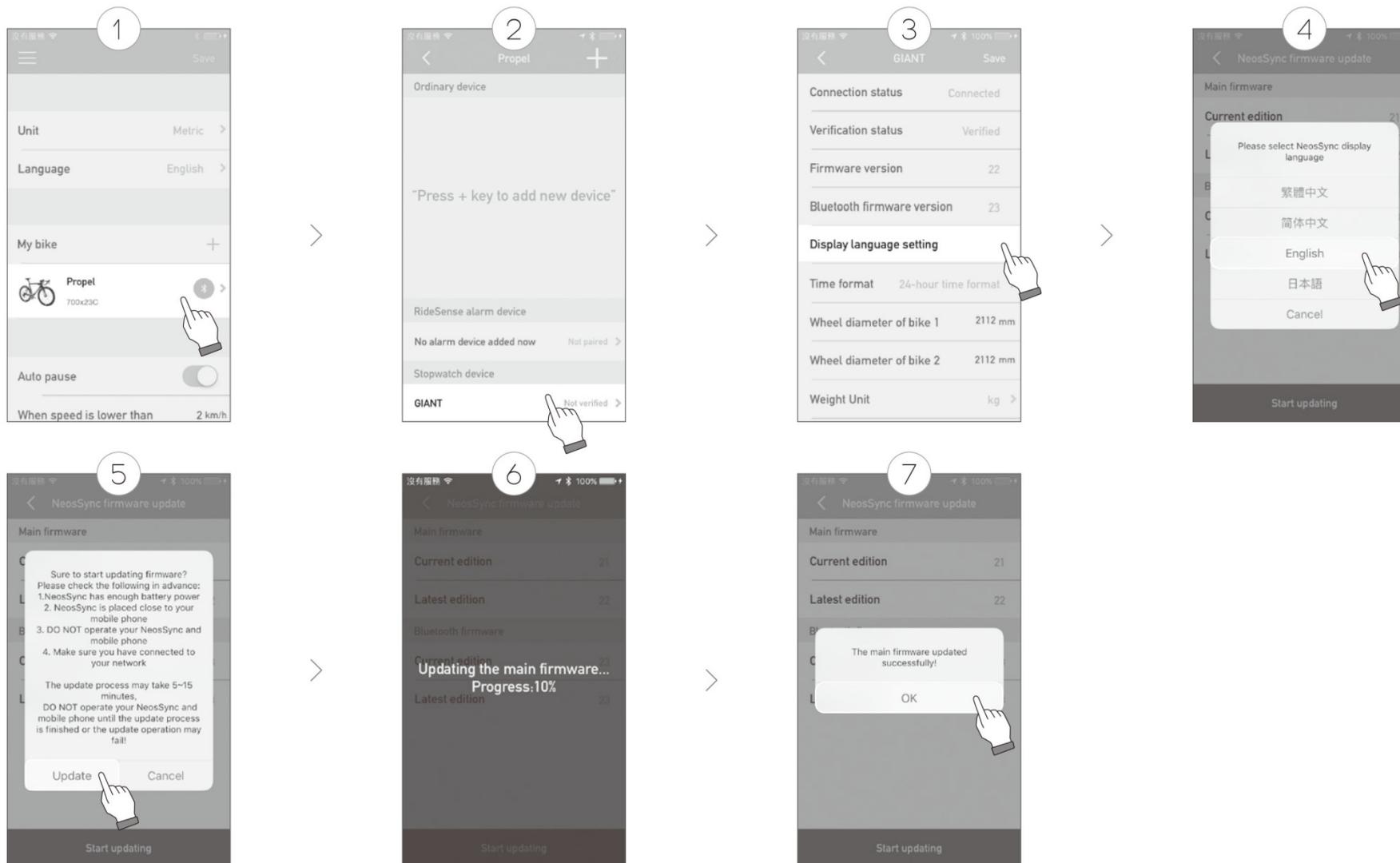
## 手動アップデート



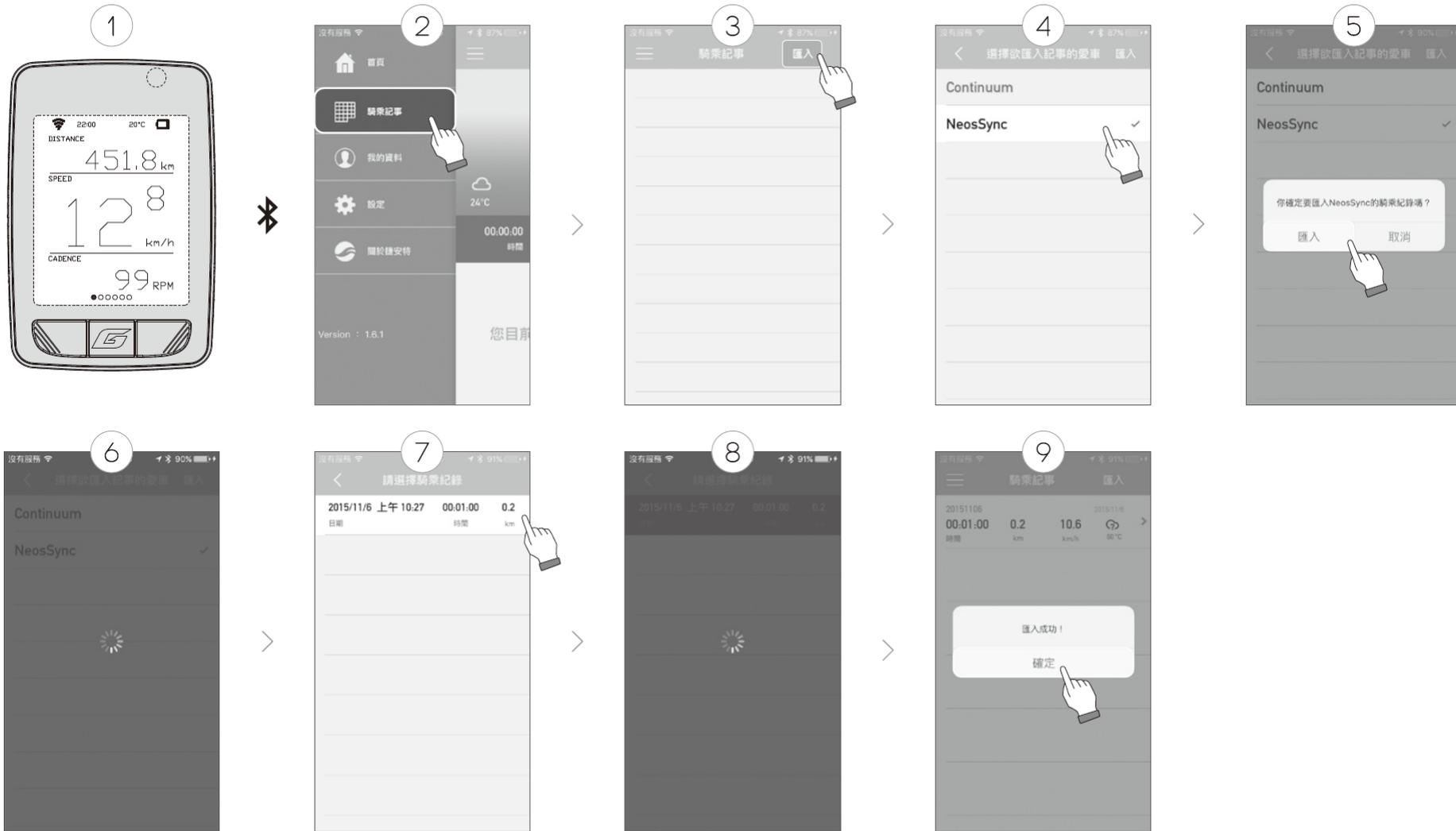
## 手動アップデート



# コンピューター表示言語の設定



# 走行ログをアプリにインポートする



問題	考えられる原因	解決法
画面に何も表示されない	バッテリーが入っていない	バッテリーを入れてください
	バッテリーが切れている	バッテリーを交換してください
	バッテリーが逆に入っている	正極が外向きになるよう、正しくバッテリーを入れ直してください
スピードが表示されない	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. センサーバッテリーが切れている (センサーモード)</li> <li>2. センサーとマグネットの距離が離れすぎている</li> <li>3. Bluetoothの接続が切れている (電話モード)</li> <li>4. GPS衛星の接続が切れている</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. センサーのバッテリーを交換してください</li> <li>2. 間の距離が5mm未満になるよう、センサーまたはマグネットを調整してください</li> <li>3. コンピューターを Bluetooth電話端末と再度ペアリングしてください</li> </ol>
心拍数が表示されない	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 心拍数ストラップのバッテリーが切れている</li> <li>2. Bluetoothの接続が切れている</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. バッテリーを交換してください</li> <li>2. 心拍数ストラップをコンピューターまたは Bluetooth電話端末と再度ペアリングしてください</li> </ol>

問題	考えられる原因	解決法
リズムが表示されない	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. リズムセンサーとマグネットとの距離が開きすぎている</li> <li>2. Bluetoothの接続が切れている</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. センサーとマグネットの間の距離が5mm未満になるよう調整してください</li> <li>2. コンピューターをBluetooth電話端末と再度ペアリングしてください</li> </ol>
異常な数値が表示される	センサーとマグネットの距離が開きすぎている	センサーとマグネットの間の距離が5mm未満になるよう調整してください
	センサー用バッテリーの残量が少なくなっている	センサー用バッテリーを交換してください
	電磁波が干渉されるようなものが近くにある。例:コンピューター、送信局、レーダー局、トンネル、高架橋等。	干渉されるような場所から離れてください

現在の速度	0 ~99.9km/mi	時刻(12/24)	12:00:00 / 0:00:00
平均速度	0 ~99.9km/mi	消費カロリー	0 ~9999Kcal
最高速度	0 ~99.9km/mi	合計消費カロリー	0 ~99999Kcal
走行距離	0 ~999.9km/mi	心拍数	30~240bpm
走行距離計	0 ~99999km/mi	カロリー	9999kcal
走行時間	0:00:00~99:59:59	リズム	30~240rpm
合計走行距離	0:00:00~99:59:59	パワー	1~9999W

体重	20~199Kg 44~331Lb	電池残量が少なくなった際のお知らせ表示	3.4V
バックライト	自動感知	バッテリー寿命 1日あたり1時間	1週間
単位	Km / mi、Kg / Lb	動作温度	-10 ~ + 50 °C -14 ~122 °F
自動休止	25分	保管温度	-20 ~ + 60 °C -4 ~ 140 °F
自動電源オン	電波を受信すると自動的に電源がオンになります(ベースに取り付けられていることが必須です)	電波	ANT+ とBLE
メンテナンスのお知らせ表示	300-700 km、180-430 mi	画面システム	128X160ドットマトリックス
バッテリー型式	内部リチウムバッテリー	言語	繁体字中国語/簡体字中国語/英語/日本語